

## お散歩ついでに、ボランティアはいかがですか？

富士見市社会福祉協議会では、毎月定期的にボランティアさんに来ていただき、**切手の仕分け作業**をお願いしています。作業はとてもカンタン！使用済み切手のまわりをハサミでチョキチョキとカットするだけ。どなたでものんびりチャレンジできる作業なので、**ボランティアデビュー**したい！という方にもオススメです♪ご興味のある方はぜひお気軽にご連絡くださいね。



メンバーは毎回変わるので、おしゃべりも楽しみ！

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。2023年（令和5年）は**うさぎ年**！うさぎのように、ピョンピョン取材に伺いますので、皆さんのお話をたくさん、聞かせてください。今年も皆さんが笑顔になる「すりいるレター」をお届けします！



### 発行元

社会福祉法人 富士見市社会福祉協議会  
（生活支援コーディネーター）

〒354-0021  
富士見市大字鶴馬1932-7  
市民福祉活動センター「ぱれっと」内  
TEL：049-254-0747 FAX：049-255-4374

～生活支援体制整備事業は富士見市からの委託事業です～

スマホで読み取り！



富士見市社協HP

公式SNSも続々更新中です！

「富士見市社会福祉協議会」で検索

「富士見市ボランティアセンター」で検索



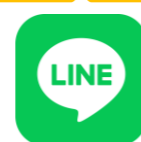
Twitter  
（ツイッター）



YouTube  
（ユーチューブ）



Facebook  
（フェイスブック）



LINE  
（ライン）



Instagram  
（インスタグラム）



こんにちは！富士見市社会福祉協議会の生活支援コーディネーターです。私たちは別名「地域支え合い推進員」とも呼ばれています。様々な地域活動を応援しながら、誰もが暮らしやすい地域づくりに取り組んでいます。

「すりいる」は、フランス語で「笑顔」という意味。地域の魅力再発見！地域のみなさんが笑顔になる情報をお届けします！



今月のお写真 シルバーボランティアグループ「藤の実会」のみなさん

## 初開催！外国の方を交えて居場所づくり



11月17日、高齢者あんしん相談センターふじみ苑さんとタッグを組み、オレンジカフェの場を活用した、外国の方を交えた居場所づくりを初開催しました。開催にあたり多くの事業所さんにも周知にご協力いただきましたが、残念ながら当日キャンセルなどもあり、外国の方は1名という結果に。しかしながら、ボランティアグループ「藤の実会」さんが手がけるクリスマスツリーづくりでその場は大盛り上がり！



「藤の実会」のメンバーのみなさんで準備して下さった可愛いフェルトやリボン、キラキラのビーズ★何かひとつ同じツールを手にすることで、「はじめまして」のみなさん同士でも楽しくつながることができる♪そんな発見と嬉しさに満ちたひとときでした。ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました！この取り組みをきっかけに、新たな展開が生まれたら素敵ですね♪



気の向くままにペタペタ。オリジナリティを發揮！



慣れない作業は藤の実会のメンバーがサポート☆



みなさんワイワイガヤガヤと楽しく作業されていました♪

## 子ども食堂「まんぷく」×ボランティア「うるふ」



毎月第4木曜日に子ども食堂を開いている「鶴瀬西・関沢子ども食堂まんぷく」と大学生のボランティア団体「NPOうるふ」が一緒に活動を始めました。うるふのみなさんは、遊びのコーナーを企画、担当。会場に訪れた小さなお友だちと一緒に、ボールや新聞紙、紙コップを使ったオリジナルのゲームで盛り上げます。

ちょっと大きなお兄さんの説明を、真剣に聞いて挑戦！順番待ちの列もできるほど♪面白くて何度も挑戦したり、楽しくてニコニコ！丸池集会所の中は笑い声がいっぱい！

次はどんなゲームができるのか、楽しみです！



## 元気いっぱい！老人会のみなさんを突撃取材



上住会（老人会）の皆さんが、老人福祉センター（びん沼荘）でお集まりのところに、お邪魔しました。12月の暖かなお天気の日、サンバの軽快なリズムに合わせ、うさみん体操を楽しんだ後は、お誕生日会。軽食とおしゃべりに盛り上がりっぱなしでした。

地域の美化活動や地域のパトロールなど活動を続けて約30年の皆さん。90歳以上のご長寿さん



お住まいの地域の老人会の情報もぜひお寄せください♪



の素敵な笑顔のパチリ！「久しぶりに90歳になったから、忘れちゃったわ！いつもは18歳よ」と明るく撮影に応じてくださり、ありがとうございました。



## 2部制で再開「渡戸3丁目ふれあいサロン」



約3年、お休みしていた集いの場。10月から、2部制のサロンとして再開された「渡戸3丁目ふれあいサロン」にお邪魔しました。元々参加者の多いサロン、どうやったら再開できるのか。サロン休止中も訪問見守り活動を続けてこれ、以前のようなイベントはできなくても、集える場、会話を楽しめる場が大切だからと、協力員の皆さんで相談を重ねられていました。



ビンゴ！景品が楽しみです。



「最近～」近況報告タイム！

1部、2部各回50分に変更し、10分間で換気と消毒、次の回の準備。スムーズに参加者も入れ替わり、1部も2部も、集まった方の笑顔と「久しぶり～」「サロンに来れたわ」「皆さんに会いに来ました」など、皆さんの会話も弾み、ビンゴゲームを楽しまれていました。